

1 文献名
『豊浜西小学校創立 100 周年記念史』
2 学校名
豊浜西小学校
3 災害名
昭和 28 年（1953 年）台風第 13 号
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
9 月 25 日、台風第 13 号の目が学校上空を通過した。（P51）
（2）学校内や地域の被害の状況
前年（昭和 27 年）に竣工した豊浜大橋が流失し、宮川と外城田川堤防が切れて村内 600 戸が浸水、田畑も甚大な被害を受けた。（P51）
（3）復旧の様子
（4）体験談
当時の校長による体験談が収録されている。（P51。その概要の一部は、「4 記述の概要」の各項目に記載。）
（5）教訓など
学校は男子教員全員が宿直して防護にあたり、ガラスが破れたらすぐ画板で防ぐ措置をとったので、何の被害も受けなかった。（P51）
（6）その他

1 文献名
『豊浜西小学校創立 100 周年記念史』
2 学校名
豊浜西小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
<p>（1）雨や風、地震などの様子</p> <p>（豊浜西駐在所－災害発生事案より）</p> <p>9 月 25 日、台風 15 号接近による風雨注意報が発令され、各地区総代に対し、各家への徹底を依頼、農協放送により更に徹底。</p> <p>明けて 26 日、漸次東風が強くなる。私設消防団により宮川左岸堤防、外城田堤防の警戒。</p> <p>午後 5 時頃に、電灯が消え電話も通信不能となり、暗黒の町と化す。</p> <p>午後 6 時頃より、風雨はさらに強くなり、屋根瓦、板囲いなど飛散し、歩行も危険となる。</p> <p>午後 8 時 30 分頃になり、暴風も次第に南風となり、雨量は少なくなったが風速は依然として衰えず。午後 9 時頃になると暴風も次第に弱くなり、午前零時頃には、晴天を見るに至った。（P56）</p>
<p>（2）学校内や地域の被害の状況</p> <p>伊勢湾台風は校舎に大被害をもたらした。（P54）</p> <p>窓ガラスは割れ、天井は落下するなどした。特に図書室などがひどくこわされた。（P55）</p> <p>豊西地区の被害状況は、家屋全壊 9、半壊 31、一部損壊 486、水田冠水 150ha、畑 40ha、堤防欠壊 2、罹災世帯 528 戸、非住家全壊 69、半壊 30。（P56）</p>
<p>（3）復旧の様子</p> <p>教育熱心な PTA、地元の援助により、図書館の復興充実、映写機、テレビ、ピアノの購入等設備が拡充され、日々の教育活動は再び生き生きしてきた。（P54）</p> <p>家の片付けも終わらぬまま地区の人々が学校の復旧に参加した。（P55）</p>
<p>（4）体験談</p> <p>当時の校長と在校生による体験談が収録されている。（P54～55。その概要の一部は、「4 記述の概要」の各項目に記載。）</p>
<p>（5）教訓など</p>
<p>（6）その他</p>